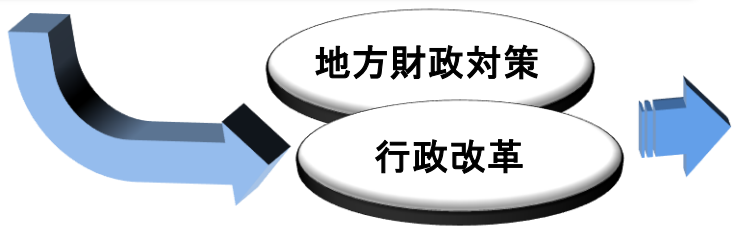
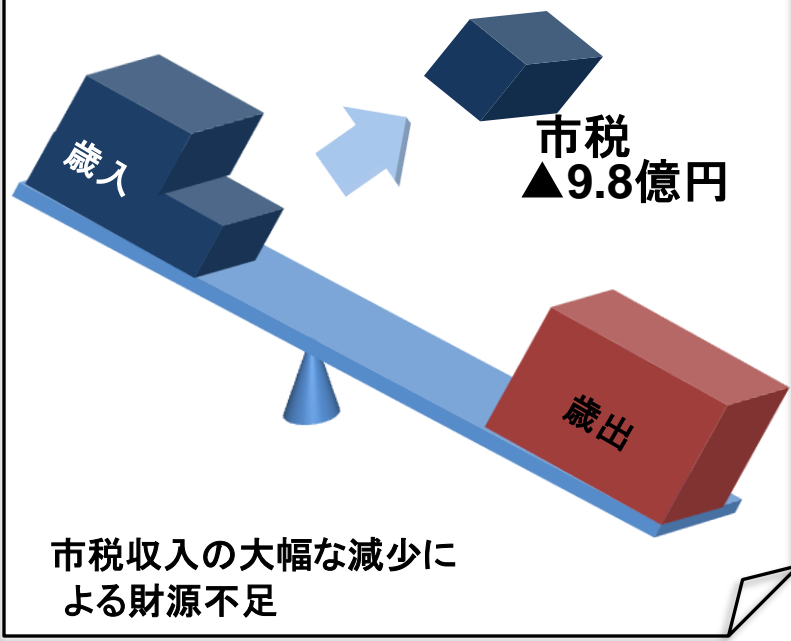


平成22年度一般会計当初予算のポイント

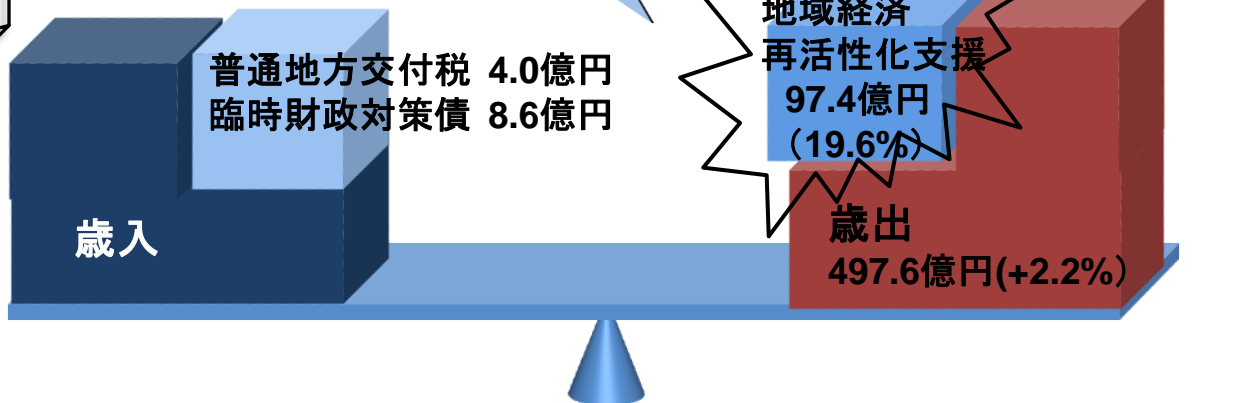
「地方財政対策の有効活用」+「行政改革の推進」
⇒ 「地域経済再活性化支援」

平成22年度予算編成の取り組み



当初予算 497.6億円
 (前年度比 +10.5億円 +2.2%)

【財政指標】
 財政調整基金繰入 △7.1億円
 経常収支比率 △2.6ポイント
 実質公債費比率 △1.2ポイント

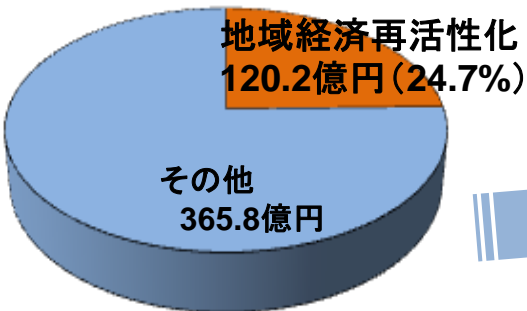
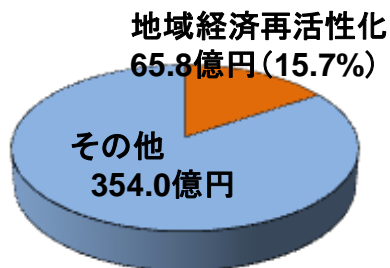


「地域経済の再活性化」の取り組み

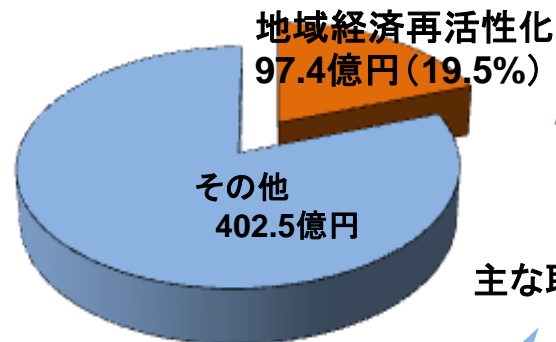
H20年度当初予算 419.8億円

H21年度一体編成予算 486.0億円

H22年度一体編成予算 499.9億円



※H21地域経済再活性化
決算見込額 約90億円



主な取組み

※借換債、定額給付金を除く

成長産業分野進出支援事業

環境・エネルギー、医療・介護など国としても重視している成長産業分野に対して、「産産連携」や「産学連携」などのコンソーシアムを構築して意欲的に挑戦する市内企業の戦略的な新規分野への進出に対して国と連携した支援を行うもの

財政的支援

成長産業分野進出支援

【補助率等】

- ・補助率：総事業費の4/5
- ・補助額：上限15,000千円
- ・予定件数2件

3年間の継続支援

- 国、県などの担当者、大学などの専門家集団から直接助言、指導を受けられる体制整備



金融的支援

★中小企業設備近代化促進資金★

- 【事業概要】
- ・融資限度額：2,500万円以内
- ・期間：10年以内
- ・利率：年1.9%
- 一律60%の保証率
- 市が1%の利子補給

コンソーシアムの構築



次世代産業創造プロジェクト事業

世界的に「クリーン発電」への期待が高まっている中で、いまだ課題が多い「風力発電」分野において新たな発想による独創的なシステムを開発し、次世代産業への進出を目指すもの

※平成21年度繰越事業

風力発電装置（ジャイロミル型小型発電装置）の開発

【特徴】

- ソーラーパネルと併用
- 風速が弱い日の夜間においても照明能力があり、高風速下における安全性機能を有する。
- 緊急時における携帯電話充電機能を有する。
- 各種の軽量高強度部材を適宜採用することによって3種類の異なる装置を開発し、それぞれの機能評価をする。

【実施体制】

- 産学官の開発コンソーシアムを形成し、地場産センターを管理法人としたプロジェクトを運営する。
- 要素技術開発については、長岡技術科学大学の技術開発センタープロジェクトに申請するなど、県内大学と連携する。

【実施期間】

- 第1期 平成21年11月～平成22年11月
- 試作機の開発 3種類・試作機の設置と試運転
- 第2期 平成22年12月～平成24年11月
- 設置機の機能評価と運用およびメンテナンス

